

取手市新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 藤井信吾 殿

取手市議会災害対策会議  
座長 齋藤久代

### 取手市議会災害対策会議からの提言及び調査について

標記の件につきまして、取手市議会災害対策会議において協議の結果、下記のとおり提言するとともに、調査を求めます。

なお、執行機関におかれましては、通常の業務体制が維持できず、さらに新型コロナウイルス感染症対策の事務等によりご多用と存じますが、スピード感を持った対応及び回答を求めます。

### 記

#### ○提言事項

##### ①重症化する可能性の高い支援対象者にマスクの配布

###### (提言事項1)

重症化する可能性の高い支援対象者にマスクの配布を提言する。

###### (提言1に至った背景)

- ①妊婦及び里帰り出産をするために取手市に居住している妊婦の方
- ②人工透析を受けている「じん臓機能障害」の身体障害者手帳をお持ちの方
- ③在宅酸素療法者酸素濃縮器使用助成金制度登録者の方
- ④65歳以上で、かつ慢性呼吸器疾患の持病がある方

上記の方々には、重症化する可能性が高いと言われているため、支援が必要と考える。

##### ②特定健康診査実施に向けたスケジュール見直しを

###### (提言事項2)

現在、中止とされている特定健康診査について、3密を防ぐなど、感染拡大防止に配慮しつつ実施に向けたスケジュール見直しを提言する。

###### (提言2に至った背景)

特定健康診査には、重症化するリスクの高い高齢者が多いため、スケジュールの見直しが必要と考えるため。

##### ③取手緑地公園での個人利用に関し、より一層の注意喚起実施を

###### (提言事項3)

取手緑地公園での個人利用に関し、より一層の注意喚起実施を提言する。

#### **(提言に至った背景)**

取手緑地公園は、現在、使用中止となっているが、集団でのバスケットボール、サッカー、野球等をプレーしている状況。個人（二、三人や家族単位）での利用は面積が広いため問題はな  
いと考えるが、クラスターにもなりかねない状況が見受けられる。より一層の注意喚起が必要  
と考えるため。

#### **④市ホームページトップページに外国人目線で分かりやすい情報の発信を**

##### **(提言事項)**

市ホームページトップページに外国人目線で分かりやすい情報の発信、たどり着きやすいホーム  
ページ情報の発信や工夫を提言する。（特に定額給付金関連ページ）

##### **(提言に至った背景)**

給付金事業の実施が予定される中、外国人のための生活・医療・防災情報を外国人目線で分か  
りやす情報発信をしなければ混乱する。たどり着きやすいホームページ情報の発信や工夫が必  
要なため。

#### **⑤令和3年度予算編成に向けた歳入減少想定 of 早期実施を**

##### **(提言事項)**

新型コロナウイルス感染症流行により、大幅な所得の低下などが見込まれる。早急に令和3年  
度以降の市予算編成想定を見込む事務に取り掛かること。特に、非課税世帯の増加や市民税（個  
人・法人）などの歳入の大幅な落ち込み想定 of 早期実施を提言する。

##### **(提言に至った背景)**

新型コロナウイルス感染症流行により、大幅な所得の低下などが見込まれる。早急に令和3年  
度以降の市予算編成想定を見込む事務に取り掛かること。例年実施されている概算予算の編成  
事務ではなく、特に歳入部分の情報を入手し、歳入の大幅な減少を見込んだ想定をしておかな  
ければならないと考えるため。

#### **⑥定額給付金支給事務は全庁一丸で実施すること**

##### **(提言事項)**

国による実施が発表された様々な緊急経済対策について、速やかに事業実施できるようホーム  
ページ等による広報周知、情報収集、事前想定、窓口等での対応はじめ、「定額給付金対策室」  
職員だけでなく全庁一丸となって実施することを提言する。

##### **(提言に至った背景)**

市民は一日も早い交付を願っている。緊急の経済対策という目的も踏まえ、他自治体に遅れが  
生じないよう、国の情報待ちではなく、今から準備をしておく必要がある。市としては、「定額  
給付金対策室」が5月1日に設置されるが、当該室職員だけでなく、問い合わせは全庁的に発  
生することが想定されるため。

#### **⑦軽症者受け入れ施設の確保を**

##### **(提言事項)**

新型コロナウイルス感染症患者の増加も想定し、軽症者受け入れ施設の確保を提言する。

##### **(提言に至った背景)**

J Aとりで総合医療センターで集団感染が発生したが、病院の懸命な努力により院内における  
感染拡大は防がれた。心から病院関係者の皆様に敬意を表します。軽症者受け入れ施設の確保

を準備しておかなければ、今後、新型コロナウイルス感染症患者が増加した際、JA総合医療センターで受け入れがひっ迫し、医療崩壊を招いてしまう。早い段階から様々な想定をして準備しておく必要があるため。

## ○調査事項

1. 生活支援（生活資金）の対応に関し、社会福祉協議会において件数増加によって多忙となっている。市としての業務応援などどのように取り組んでいくのか。また、ゴールデンウィーク中も窓口対応すべきと考える。
2. 休業要請（県）の市内における施設などの状況把握
  - ・休業要請に応じた施設・応じてくれない施設などの把握
  - ・応じない施設とその理由
  - ・理由を把握して、市として取り組みを求めないのか？
3. 休業などによる影響
  - ・相談件数や相談概要
  - ・休業になったことから困ったことなど施設所有者・運営側、施設利用者側、双方の立場からの相談状況
4. クラスタが危惧される施設
  - ・ネットカフェの状況は
  - ・今後、ネットカフェが閉鎖された際、利用者の生活困難を引き起こさないか
5. パチンコ店の状況
  - ・市内パチンコ店1カ所の営業自粛に対する市としての働きかけは。
6. 生活支援（生活資金）の相談、受付対応状況
7. 今後、増加が見込まれる生活保護の申請及び生活保護の審査体制の強化（人員増の検討）
8. 災害時業務継続計画(BCP)を策定しているが、今回の感染症関係の業務継続計画を議会に報告を求める。
9. 速やかな定額給付金が求められている中、市としての給付時期はいつになるのか。
10. 定額給付金受付が殺到することが予想される。生活困窮者に速やかに渡すよう、生活にゆとりのある方は申請手続きを少し遅らせてほしい。などのお願いの市長メッセージを発信したらどうか。

## ○第1回提言に対する回答への意見と今後の対応に関する調査事項

1. 第4回市議会災害対策会議から市議会 YouTube サイトに会議映像を掲載しているので、議会としての議論経過情報を十分理解していただくとともに、今後は、座長、副座長と執行部とで提言時および回答時に意見交換を図ること。
2. 提言に対する回答に欠落がある。
3. 回答は速やかにいただきたい。国の情勢変化によって回答が変わることは理解している。回答時点における状況をいただき、その後の対応変更は、回答変更としていただきたい。
4. 4月24日付け回答書に対する個別意見。
  - ①の「発熱外来の設置」についての回答は市としての主体性がない。
  - ②の「緊急時生活支援チーム」の設置経費のかかるものではないので、速やかに実施してほしい。
  - ③の「酸性電解水（次亜塩素酸水）などの無料配布により、市民の不安解消を。」は、4月中旬に市内企業から寄付いただいているにもかかわらず、大変失礼な回答である。市の対応として不十分。他自治体では既に実施している。

⑤の回答に広報車の対応が抜けている。せめて防災無線不具合箇所に広報車をまわすこともできたのではないか。

⑧の「市民税、固定資産税、国民健康保険税の納期限猶予や減免措置の検討を」は、市としての考えが示されていない。

以上です。なお、当会議において、提言事項等として決定していない各会派からの提言事項等を別添のとおり参考資料としてお送りいたします。